



なつかみの郷

祝祭日は国旗「日の丸」を揚げましょう

白地に赤く 日の丸そめて

ああ美しい 日本の旗は

(日本の唱歌より)

第23号

平成30年

7月15日発行

奈加美神社

泉佐野市中庄 834
電話 462-7080

泉佐野から石巻へ

去る六月二十四日、奈加美神社氏子青年会の研修旅行にて、平成二十六年に東日本大震災の復興支援事業で社殿を奉納させて頂いた、宮城県石巻市の牡鹿半島の離島に鎮座する鳥海（とりみ）神社に参拝させて頂きました。

鳥海神社の御祭神は鳥海弥三郎命（とりのみのやさぶろうのみこと）で、奥州の豪族、安倍貞任の弟・宗任とされており、



大謀網（だいぼうあみ）という漁法の始祖神として漁民の崇敬を集めています。

例祭は旧暦の五月十五日で、神事のお供え物として、毎年泉州の水茄子をお送りさせて頂いて

おります。今回は旭町・袋谷タオル製の泉州タオル（水茄子と玉葱の皮と果肉で染めたもの）をお土産として持参し、安藤宮司様と交流を深めさせて頂きました。

四年前に参拝させて頂いた頃より防潮堤の工事が進み、着実に復興が進んでいるように感じましたが、宮司様にお話を伺ってみると、住宅の高台移転がひと段落したものの、造成工事が遅れたことにより、石巻市内に仮住まいした人達が村

に戻れず、氏子が半減してしまったということでした。若い人と言えは漁に従事する人くらいで、市内から通う漁師さんもおられるそうです。過疎化に更に輪をかけたのが七年前の地震で、何もかもが変わってしまったと嘆いておられました。

参拝当日は良い天候に恵まれ、空も青く海もとても穏やかな静かな風景で、七年前の惨事は想像できない程でした。神道は自然崇拝であり、自然は神そのものです。自然は時に恵みを、時に試練を与えてくれます。六月十八日には大阪北部



で大きな地震による被害がありました。これから先、いざれ起こるであろう南海或いは東南海地震にも備えを怠らないようにしなければなりません。

事業概要

- ・ 大宮稻荷神社社殿改築
- ・ 伊勢神宮遙拝所新設
- ・ 石玉垣・石燈籠及び参道整備
- ・ 土塀改築・改修工事
- ・ その他境内整備

事業予算
・ 三、五〇〇万円

募集要綱

一口 一万円

※御奉賛者全員の御芳名を銘板に刻み境内に掲示顕彰させていただきます。
ます。(真鍮又はステンレス製)

- ・ 石玉垣・小一基十五万円 一〇〇基
- ・ 石玉垣・大一基三十万円 五十基

※石玉垣には奉納者名を刻み顕彰させていただきます。

募集期間

平成二十九年十月～

平成三十一年二月

お申込み方法

- ・ 奈加美神社、又は各地区総代まで
- ・ 事業工期

平成三十一年二月～

平成三十一年十月

お問合せ

- ・ 奈加美神社社務所

電話 四六二一七〇八〇

お知らせ

拝殿に空調機を導入しました



当社では安産祈願やお宮参り、七五三を始め、各種ご祈祷・お祓いを受付いたしておりますが、今まで夏場のご祈祷は扇風機のみでとても蒸し暑く、ご参拝の皆様には大変ご不便をお掛けしておりました。特にお宮参りでは赤ちゃんはもちろんのこと、晴れの着物をお召しになつたお母さんにも申し訳なく感じておりましたが、この夏からは安心してご参拝頂くことができます。

夏期間の神前結婚式も受付可能となりましたので、どうぞご利用ください。

快適な環境でご参拝ください

平成30年 安産戌の日表

6月	11日(月) 23日(土)
7月	5日(木) 17日(火) 29日(日)
8月	10日(金) 22日(水)
9月	3日(月) 15日(土) 27日(木)
10月	9日(火) 21日(日)
11月	2日(金) 14日(水) 26日(月)
12月	8日(土) 20日(木)



ご祈祷のご案内

お宮参り・安産祈願・七五三
厄除け・車のお祓い・地鎮祭
住宅入居のお祓い、各種お祓い
神道家葬祭・霊祭、神棚の
相談等も受付致しております
お電話にてお問合わせ下さい

公式ホームページ開設
<http://www.nakami.org>